

河川用途向けレコサールの本格的事業化開始について U字溝型の大型水路が青森県で採用！

記者各位

当社(社長:西尾 進路)が開発したレコサール(※改質硫黄固化体)を材料に用いたU字溝型の建材が青森県の建設工事に採用されました。これにより当社は今後、河川用途向けレコサールの本格的事業を開始しますのでお知らせいたします。

今回、採用された製品は耐酸性・耐腐食性の大型建材であり、青森市堤川水系荒川から酸性水を取水している水路(pH3.5~4.0)に設置されたものです。通常のコンクリート製品では酸による浸食・劣化が激しいことから、より耐酸性に優れたレコサールの採用となりました。

当社は今後、河川用途向けのレコサールの大量受注を見込んでおり、新日本石油精製株式会社室蘭製油所(北海道室蘭市)の近接地で稼働している設備((財)石油産業活性化センター事業にて設置)を充実させ、レコサールの生産を本格化してまいります。

※ 約130-150°Cの熔融硫黄に添加剤を加えて製造した改質硫黄に、石灰等の微粉末、漁業系未利用物である貝殻、珪砂、あるいは産業副産物であるスラグ(溶鉱炉などで鉱石を溶錬する際に生じる非金属性のかす)等の骨材を混ぜ合わせたものを型枠に流し込んでから徐冷して固めたコンクリート状のものです。「強度に優れ、耐摩耗性があり、自然にやさしく、酸に強い」等の数多くの特長を有します。

記

大型水路・設置工事概要

工事名:大別用排第4号~7号工事

発注者:青森県

施行距離:約550メートル

竣 工:2006年12月

以上



施工の様子



レコサール製U字溝型の大型水路